

大学の知財活動の成果 慶應義塾大学

2005年4月26日

慶應義塾長
安西祐一郎

知財活動の成果 (1998年11月~現在)

1. 知的財産権

国内出願608件、外国出願226件、登録意匠19件、登録商標4件

2. ライセンス契約及び収入

ライセンス契約140件、ライセンス収入2億円

3. 慶應義塾大学発の新製品

20以上の新商品を社会へ提供

4. 大学の知財が創出した企業

11社の企業を創出

5. 大学の知財を発展するための研究開発資金

13億円の研究開発費を獲得

慶應義塾発の新製品 (エンジニアリング他関連)

知的財産管理プログラム



おれん字
おれん字2



やさシート



ファニチュア



企業年金ALM



レーザ干渉画像法粒子計測システム



蛍光トレーサー



FAME - 社会科学検索システム



目経メディアマーケティング株式会社
ビジュアルコミュニケーションツール



検知管自動ガス採取装置

Power Rec
講義自動録画システム



ガステックサービス株式会社

慶應義塾発の新製品(バイオ関連)

医用レーザーの安全性について

ATMS Advanced Technology
for
Medicine & Science

株式会社 アトムス

抗HO-1抗体検出キット

Rat Heme Oxygenase-1 EIA Kit

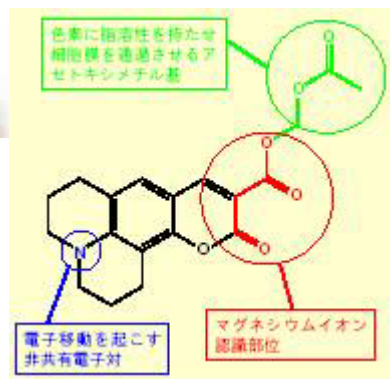
Takara タカラバイオ株式会社

メタボローム解析装置



横河アナリティカルシステムズ株式会社

マグネシウム蛍光プローブ



Wako

血小板減少症測定キット
強皮症診断キット

MBL 研究用試薬

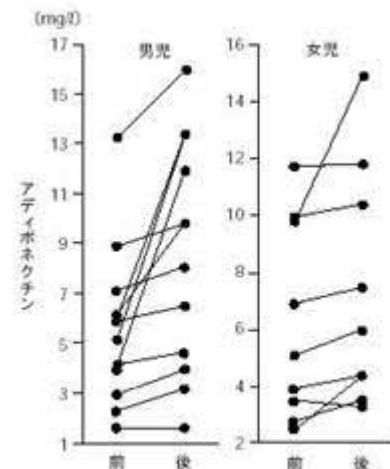


Products and Solutions to Advance Scientific Discoveries

MBL

(株)医学生物学研究所

高分子アディポネクチン測定キット



レビオ・ジェン 株式会社

オペポリックス
手術用縫合針

alfresa

アルフレッサ ファーマ株式会社

慶應義塾大学の知財が創出した企業



株式会社 エスエヌティ
(薄膜技術の応用)



ヒューマン・メタボローム
・テクノロジーズ株式会社
(代謝物解析技術の応用)



株式会社 GBS研究所
(再生医療と創薬の開発)



株式会社
エコスコパーション
(住宅環境コンサルティング)



株式会社 ブイキューブ
株式会社 ブイキューブ・フロード
コミュニケーション
(電子会議システム)



株式会社 プロップジーン
(遺伝子解析)



株式会社 オキシジェニクス
(人工血液搬送体)

株式会社 シグナル・クリエーション
(抗癌・抗アレルギー創薬)

株式会社 STAC
(有害物質計測除去)

株式会社 グライコメディクス
(糖鎖技術による医薬品)

「メタボローム(全代謝物)解析技術の開発と実用化」の例

1. 発明

世界ではじめて、全代謝物を高速で計測・解析する技術を発明

2. 知財化

特許出願・特許第3341765号

3. 技術の普及

2社にライセンスし、2社を通じて機器の販売・提供

4. 技術の発展

迅速に、食品や医薬に応用するため企業を設立、大企業とも連携

5. 地域への貢献

鶴岡市インキュベーション施設

鶴岡バイオキャンパス特区

第1回メタボローム国際学会開催(2005.06)

ポストゲノム解析

高速に
解析する技術
を發明

遺伝子
Genome



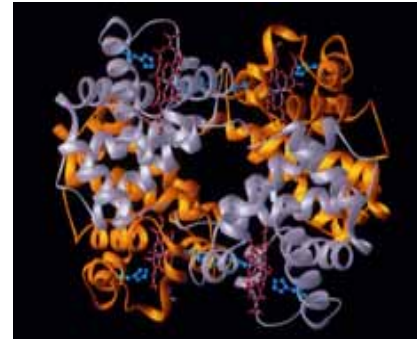
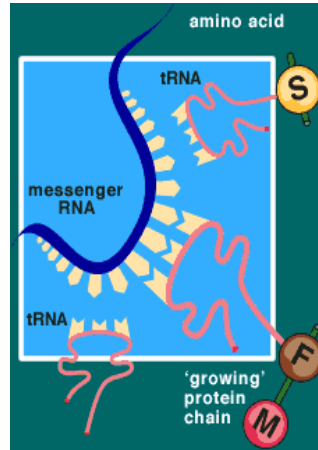
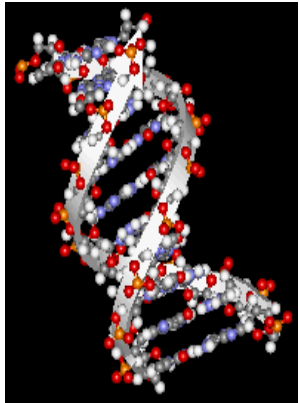

転写産物
Transcriptome

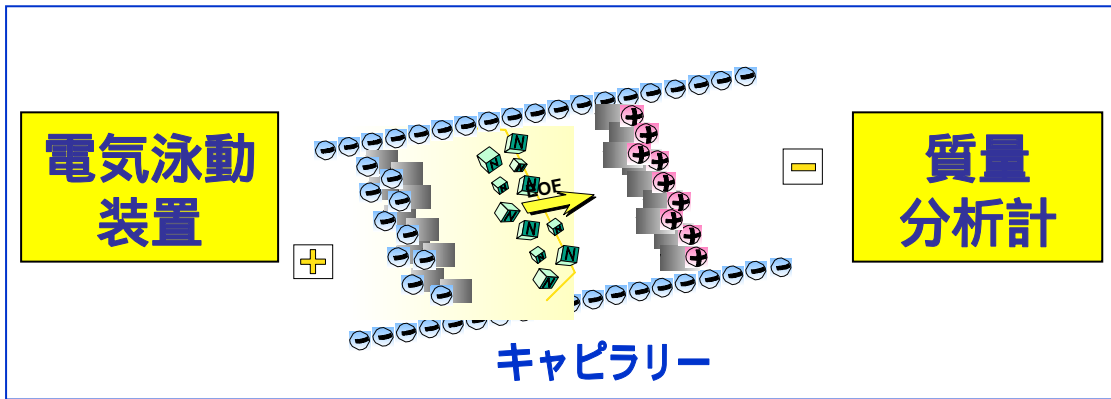


たんぱく質
Proteome

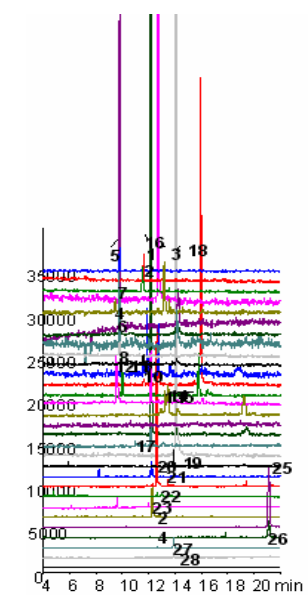


全代謝物
Metabolome



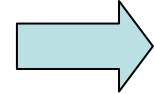
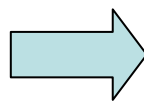


メタボローム測定装置



一斉分析

測定対象
代謝物



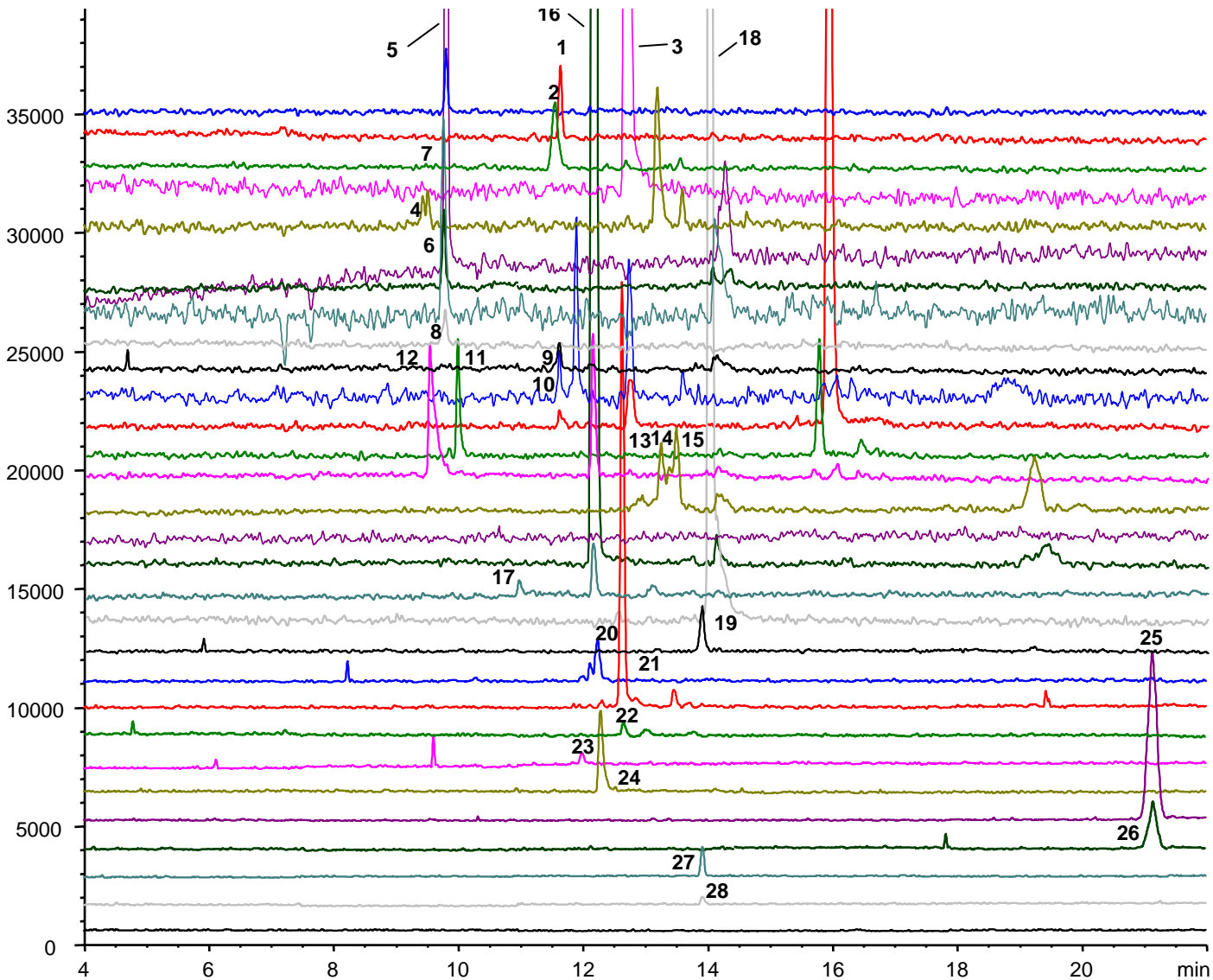
全代謝物
Metabolome

1. 薬の候補物質を
添加した細胞
2. 美味しいお酒

1. 効能や副作用のある
成分の解析
2. 酒の成分の種類と量
を分析

第3回産学官連携推進会議 科学技術政策担当大臣賞 受賞
 第5回バイオビジネスコンペJAPAN 最優秀賞受賞
 第17回独創性を拓く先端技術大賞 日本工業新聞社賞を受賞

微生物の1,692成分の代謝物質の一斉分析に成功



- | | |
|---------|------------------------|
| m/z 73 | Peaks: 1=Glycolate, |
| m/z 75 | 2=Pyruvate, 3=Lactate, |
| m/z 87 | 4=Fumarate, |
| m/z 89 | 5=Succinate, |
| m/z 115 | 6=Malate, |
| m/z 117 | 7=2-Oxoglutarate, |
| m/z 133 | 8=PEP, 9=DHAP, |
| m/z 145 | 10=Glycerol3P, |
| m/z 167 | 11=3PG, |
| m/z 169 | 12=Citrate, 13=G1P, |
| m/z 171 | 14=F6P, 15=G6P, |
| m/z 173 | 16=PIPES (is), |
| m/z 185 | 17=F1,6P, 18=AMP, |
| m/z 191 | 19=GMP, 20=CDP, |
| m/z 259 | 21=ADP, 22=GDP, |
| m/z 265 | 23=CTP, 24=ATP, |
| m/z 301 | 25=NAD, 26=NADH, |
| m/z 339 | 27=NADP, 28=NADPH |
| m/z 346 | |
| m/z 362 | |
| m/z 402 | |
| m/z 426 | |
| m/z 442 | |
| m/z 482 | |
| m/z 506 | |
| m/z 662 | |
| m/z 663 | |
| m/z 742 | |
| m/z 743 | |
| m/z 784 | |

T. Soga et al. *Anal. Chem.* 74, 2233-2239 (2002)

鶴岡市、山形県の支援

- ・鶴岡市インキュベーション施設
- ・鶴岡バイオキャンパス特区
- ・第1回メタボローム国際学会(2005・6)

